「柏原小学校の文化財探訪の取組」

1 学校名

東串良町立柏原小学校

2 学年・人数

6年生(計20名)

3 日時・場所

(1) 学習会等の日時・場所 平成27年4月28日(火) 14時15分~16時 唐仁古墳群の勉強(東串良町新川西唐仁古墳群域内)

(2) 発表の日時・場所

4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について

(1) 名称·時代

国指定史跡 唐仁古墳群(くにしていしせき とうじんこふんぐん) 古墳時代

(2) 特徴

唐仁古墳群は昭和9年に国指定史跡に指定された古墳群で、132基からなり、県下最大の規模を誇ります。また、中心にある1号古墳(大塚古墳)は全長185m程あり、九州でも3番目に大きな古墳となっている。

5 保存会や地域との連携の具体

史跡唐仁古墳群を有する校区の6年生を対象に社会科の古墳時代について理解を深めるために実施した。

最初に、東串良町教育委員会職員より遺跡の大まかな説明を聴いた後, 唐仁古墳群がどこにあるか地域を散策しながら確認をした。

6 活用の取組の工夫した点

唐仁古墳群は県下最大でもあるにかかわらず、地域の人たちや子ども達にあまり知られていないことから、学習の時間に子ども達と唐仁古墳群域を1周し、地図を片手に古墳を探すようにしてみた。古墳は、竹や草に覆われているものや個人宅地にあるものもあり、子どもたちは注意深く周囲を探していた。

7 取組の様子(研究発表, 創作劇等)





8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見 【教員】

- ・ あいにくの雨でしたが、大崎さんの準備された資料とわかりやすい説明で子ども 達も楽しく見学することができた。
- ・ 大塚神社周辺を歩いて見学したのは、子供たちによい経験となり、社会科で学習している古墳時代についての理解を深めることができた。